

エアコンプレッサから
排出されるドレン水を清水化

ドレン水清水化装置

特徴

- 特許取得(第4064157号)の処理技術を用い、ドレンの処理量を大幅にアップ
- 簡単配管：全機種が電源不要・設置工事不要
- メンテナンスフリー：浮上油の回収・内部の清掃などが不要

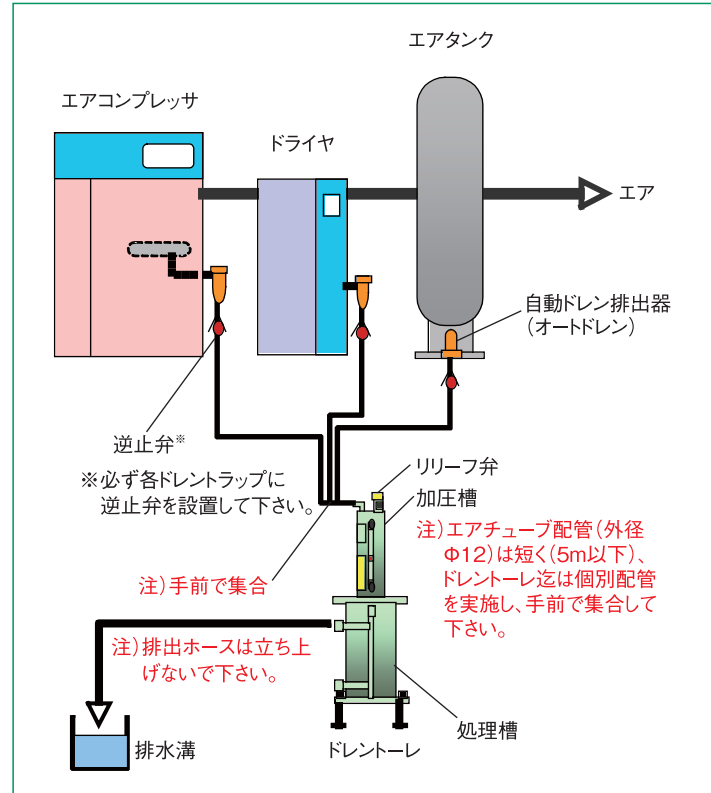
概要

(技術の原理・動作等)

従来のドレン処理方法は、特殊電源、多大な電気代、大型の装置等が必要になり、処理費用が莫大になります。

このようなエア・コンプレッサのドレン処理が普及しない原因を徹底的に解消したのが、当社の商品特徴となります。具体的な他社との違い(新規性)は、以下のようにまとめられます。

- ①イニシャル・ランニングコストが比較的安価
- ②簡単配管：全機種が電源不要・設置工事不要
- ③メンテナンスフリー：浮上油の回収・内部の清掃などが不要
- ④業界で最も小型
- ⑤特許取得(第4064157号)の処理技術を用い、ドレンの処理量を大幅にアップ



システム配管例

導入実績

- 日本では、販売開始より4年間で1,200台を販売。
現在、中国遼寧省大連市において製造をしており、安価な価格でご提供可能。

効果

- ◎エアコンプレッサから排出されるエマルジョン化したドレン水
(油水：通常100~500mg/L(ppm)を5mg/L(ppm)未満まで清水化)

適用分野
工場のエアコンプレッサ専用ドレン水清水化

水

省エネ・エネルギー回収

エネルギー
蓄エネ創エネ

新エネルギー

廃棄物処理
再資源省資源

大気

土壌

その他

JOHNAN株式会社 環境商品事業部 〒611-0033 京都府宇治市大久保町成手1番地28

● TEL / 0774-43-1486 ● FAX / 0774-43-1483 ● E-Mail / takashi.kobayashi@johnan.com ● http://www.johnan.com

※留意事項：本書は環境・エネルギー問題の解決のお役に立てると考えられる事例(技術・製品等)を紹介するものであり、これらについて移転・販売することを保証するものではありません。